

10 / 5

10月1日「石岡市民の日」を記念して、 功労者に表彰状・感謝状を贈呈



〔自治表彰〕山口美保子(元石岡市教育委員)〔一般表彰〕八郷ライオンズクラブ(設立50周年)、県立石岡商業高等学校(商業高校フードグランプリ大賞)、小沢岬生(茨城理容美容専門学校卒業生、第10回全国理容美容学生技術大会 金賞)、小野瀬楓(茨城理容美容専門学校卒業生、第10回全国理容美容学生技術大会 銀賞)、須藤玲子(テキスタイルデザイナー、伝統と現代を紡ぐ布づくり)、清水満(2018年全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会年齢別準優勝)、土師夕佳(園部中学校3年、第4回全日本中学女子軟式野球大会 優勝)、海老澤彩・小川明華(県立石岡第一高等学校3年、令和元年度全国高等学校総合体育大会入賞)、県立石岡第一高等学校野球部(第91回選抜高等学校野球大会出場)〔市政功労表彰〕島田久雄・塚谷重市・大槻勝男(元石岡市議会議員)〔寄附者表彰〕川畑太(絵画寄贈:作品名「想」)、小林志津

江(絵画寄贈:小林巢居人作「榎若葉」)〔感謝状〕藤岡秀康(保護司)、大岡芳子・亀井比志子(石岡市健康づくり推進協議会委員)、坂本和子・鈴木由紀恵(石岡市青少年相談員)、草間暁・小貫三佐子(元石岡市立中央図書館協議会委員)、矢口輝行(行政相談員)、青木祥太・岩田榮寿・岡崎泰之・小林恒雄・酒井源次・高栗照夫・矢口輝行(統計調査員)、長谷川晴彦(区長)、武居宏・村田浩・吉田彰一(協力員)、一般社団法人日本鳩レース協会(民生費への寄附)、柏原工業団地運営協議会(石岡市住民参加型まちづくりファンド支援事業基金への寄附)、茨石商事株式会社(書籍「いしおか100物語」寄贈)、平田英夫(工芸美術品の寄贈)、府中塾(ふるさと学習の推進)、大槻栄一・大槻君枝・大森庸博・熊田洋人・鈴木隆・山本斉智(50回以上の献血事業への貢献) (敬称略)



1 市長から委嘱状を受け取る磯佳奈江さん(石岡市出身)。今後は小学生から取り組んできたサッカーとアイドル時代の経験を活かしサッカータレントとして活動予定 2 須藤玲子さん(絨布)の講演会の様子。



石岡市では、旧石岡市と旧八郷町が合併した日である10月1日を「石岡市民の日」と定めています。10月5日に市の発展に寄与された計7団体40名を表彰する「石岡市民の日表彰式」を行いました。また市の魅力を全国に発信するため、新たに元NMB48のタレント・磯佳奈江さんを石岡市ふるさと大使に委嘱しました。

第2部は「ふるさとの記憶を織る―NUNOの布づくり」と題し、テキスタイルデザイナーの須藤玲子さんの講演会。高校時代に影響を受けた小林恒岳さんとの出会いや、作品づくりの話に200人が熱心に耳を傾けました。

11 / 2

令和元年、中央図書館は創立 130 周年 記念式典で中学生対抗ビブリオバトルを開催



前身である「石岡書籍館」しよじやくかんが明治22年に誕生し令和元年で130周年を迎えた石岡市立中央図書館で記念事業が行われました。第1部の記念式典では、図書館功労者と、こども図書館本の森10万人目の来館者である吉崎暖^のさんの表彰と、市内5つの中学生対抗ビブリオバトルの実演が行われました。中学生たちが紹介した本は、図書館で借りられます。第2部は、直木賞作家の出久根達郎氏と今泉文彦石岡市長との対談ならび講演に100人が耳を傾けました。

11 / 9

市内の小中学生が 石岡について話す「ふるさと学習サミット」



中央公民館で、ふるさと学習サミットが開催され、市内小学生がふるさと石岡について学んだ成果を、パソコンや映像を使って発表しました。
ふるさと絵画の表彰や実践発表、石岡についての〇×クイズ、中学校対抗の石岡っ子郷土検定などが行われ、会場は大いに盛り上がりました。
石岡っ子郷土検定で優勝した八郷中の生徒は「優勝できて嬉しい！石岡にこんなに魅力があるんだということを知ることができました」と話しました。

11 / 22

高浜小で ふるさとの森づくり



高浜小の4年生7人が、石岡87ロータリークラブの協力のもと、筑波山地域ジオパークガイドの矢野徳也氏を迎え、森の中の観察、藪の刈り取り、植樹した木の手入れなどを行いました。高浜小では里山の生態系を学ぶ授業を実施しています。

11 / 9

天皇陛下御即位 祝賀パレードに参加



天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典の「奉祝まつり」の祝賀パレードには、茨城県代表として、土橋町の幌獅子・富田町のささらが参加。天皇陛下御即位十年(1999年)の際も新橋・銀座間をパレード。全国15の郷土芸能が皇居外苑・内堀通りを練り歩く姿は圧巻でした。